

第26回国民文化祭・京都2011 開催

3事業を開催

平成23年10月27日
京丹後市役所

国内最大の文化祭典「第26回国民文化祭・京都2011」が、10月29日から11月6日（日）までの間、京都府を会場に開催されます。

京丹後市でも同祭典の主催事業として、シンポジウム「健康長寿」、シルクファッションフェスティバル、小町ろまん「短歌大会」を開催します。

小町ろまん「短歌大会」

〈10月29日（土）・30日（日）・京都府丹後文化会館〉

シルクファッションフェスティバル

〈11月3日（木・祝）・京都府丹後文化会館〉

シンポジウム「健康長寿」

〈11月6日（日）・京都府丹後文化会館〉



〈主催〉文化庁、京都府、京都府教育委員会、京丹後市、京丹後市教育委員会、
第26回国民文化祭京都府実行委員会、第26回国民文化祭京丹後市実行委員会

国民文化祭は、全国各地で様々な文化活動に親しんでいる個人や団体が、日ごろの成果や実力を披露するため全国各地から集まり、発表・交流することにより文化活動への参加の機運を高め、新しい文化芸術の創造を促す「国内最大の文化祭典」です。音楽、舞踊、演劇、美術、文芸などの芸術文化から伝統文化や生活文化、さらに特色のある開催地独自の文化まで、府内すべての市町村で約70のフェスティバルが予定されています。

～うた人よ 丹後の海へ～
小町ろまん「短歌大会」

10月29日(土)・30日(日) 京都府丹後文化会館

海外を含む1万3,208人から2万1,513首の応募

平安時代の歌人「小野小町」終焉の地という伝承が語り伝えられている京丹後の地で、短歌を通して交流を図り、古典文学を育む機運を高める短歌の祭典を開催します。全国及び海外の短歌に親しむ方々からの作品の表彰や選評、記念講演会を行います。

また、10月29日(土)には、京丹後市をめぐる歴史散策や交流会を開催するなど、多くの方が共に伝統文学である短歌の雅を共有する時間と空間、そして互いに交流を深める場を提供します。

歴史散策

■日 時 10月29日(土) 13:30～17:00

■内 容

◆Aコース 浦島と琴引浜をたずねて(参加者数46人)

京丹後市役所(峰山庁舎)→K T R峰山駅→竹野神社→丹後古代の里資料館
→立岩・間人皇后→琴引浜→島児神社→K T R峰山駅→峰山庁舎

◆Bコース 小町の伝承と久美浜をたずねて(参加者数24人)

京丹後市役所(峰山庁舎)→K T R峰山駅→小町の里公園→久美浜豪商稲葉
本家→宗雲寺→K T R峰山駅→峰山庁舎

交流会

■日 時 10月29日(土) 18:00～19:30

■場 所 プラザホテル吉翠苑(峰山町杉谷)

参加者 入賞者・選者等 計約100人

小町ろまん「短歌大会」

今年4月から6月までの間に募集した短歌は、小・中・高校生の部では全国の1万978人から1万7,159首が、一般の部では海外を含め2,230人から4,354首の投稿があり、合計で1万3,208人、2万1,513首の投稿がありました。

大会当日（10月30日）は、これらの作品の総評、入選作品の選評、表彰式に加え、日本を代表する現代歌人の3人による記念講演（鼎談）を開催します。

作品の募集結果

■募集期間 平成23年4月1日～平成23年6月30日

■投稿数等 〈小・中・高校生の部〉

投稿者数1万978人 作品数1万7,159首

〈一般の部〉

投稿者数2,230人 作品数4,354首

〈合計〉

投稿者数1万3,208人 作品数2万1,513首

■日時 10月30日（日） 10：00～15：40

■場所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷） ※入場無料

■内容 9：00 受付開始

10：00 開会

10：20 記念講演（鼎談）

テーマ 「恋の歌 晶子からネット短歌」

講師 歌人 小高賢さん、永田和宏さん、

沖ななもさん（司会）

内容 与謝野晶子の時代から現代にかけて、恋の歌がどのように変わってきたのか、恋は時代によって変わるのか。

11：40 総評

11：50 昼休憩

12：40 選歌選評（21人の選者による選評）

14：50 表彰式

15：30 閉会

関連イベント（10：00～15：40）

迎え花の展示や無料の「もてなし茶席」の開設、物産販売コーナー等

■お問い合わせ先 社会教育課（電話 69-0630）

記念講演・講師紹介

鼎談：「恋の歌 晶子からネット短歌」

講師：小高 賢 氏（歌人）



《講師プロフィール》

現代歌人協会理事、「かりん」創刊に参加、現在、選歌委員。歌集に『耳の伝説』『本所両国』『眼中のひと』『長夜集』など、歌書に『批評への意志』『宮終二とその時代』など多数ある。

講師：永田 和宏 氏（歌人）



《講師プロフィール》

現代歌人協会理事、短歌結社「塔」主宰、朝日歌壇選者、宮中歌会始詠進歌選者など。歌集に『メビウスの地平』『やぐるま』『華氏』『饗庭』『風位』『後の日々』など多数ある。

講師・司会：沖 ななも 氏（歌人）



《講師プロフィール》

現代歌人協会常任理事 「熾」代表。現代歌人協会賞受賞。NHK 友の会選者。歌集に『衣裳哲学』『三つ栗』『木』など多数ある。

第一回から小町ろまん短歌大会の選者を務める。

シルク ひと ひと シルク まと シルク
～ 絹 は人間を包み、人間が 絹 を纏う そこから新たな 絹 文化が創まります～

シルクファッションフェスティバル

11月3日(木・祝) 京都府丹後文化会館

国内最大の絹織物産地・丹後から、絹の文化を発信します。“きもの”及び“新たなシルクの着こなし”を発信するファッションショー、シルクを取り入れた新たな試みの作品（絹製品）の展示、シルク文化について考えるフォーラムなどを実施します。

■日 時 11月3日（木・祝） 13：00～17：00

■場 所 京都府丹後文化会館（峰山町杉谷） ※入場無料

■内 容

13：00 オープニングセレモニー

オープニングアトラクション

（峰山高等学校の生徒によるよさこい踊り）

13：30 トークショー

・出 演 とよた真帆さん（女優）

ジェフ・バーグランドさん（京都外国語大学教授）

・テーマ 「きものの美と日本文化」

・内 容 とよた真帆さんを語り手に、ジェフ・バーグランドさんを聞き手として、日本人がこよなく愛してきた「きもの」、「絹」について、お二人の文化論を展開していただきます。

14：30 交流座談会

・ゲスト 八木一樹さん（京都府観光連盟 専務理事）

ジェフ・バーグランドさん

植野真知子さん（やさか工芸主宰）

養父孝昭さん（絹友会会長）

義村歩美さん（第4期丹後きものクイーン）

・内 容 シルクが大好きなゲストによる、言いたい放題「シルク文化」座談会。日本の衣装文化をリードしてきた絹のきものについて、みんなで気楽にお話していただきます。

16:00 シルクファッションショー

モデルの皆さんのきものとの関わりやエピソードを交えた、
とっておきのコーディネート・スタイルをご覧くださいます。
公募を含めたモデル総数は62人。

絹製品展示会（10:00～17:00）

会場内で、シルクを取り入れた新たな試みの作品（絹製品）を展示

関連イベント（10:00～17:00）

- ・着物無料レンタル、無料着付け
- ・迎え花の展示や無料の「もてなし茶席」の開設、物産販売コーナー等

■お問い合わせ先 商工振興課（電話 69-0440）

〈とよた 真帆さん プロフィール〉

東京都出身。

「アニエスb」の日本人モデルとしてパリコレクションなど
に出演。22歳で女優に転身し、テレビドラマ「愛しあってる
かい！」で女優デビュー。以降、多数のドラマや映画、CM、
舞台に出演。またファッションセンスを買われ、多くのファ
ッション雑誌や情報雑誌の表紙を飾る。その他にも、写真や
絵画の個展を開いたり、京友禅の絵師として着物のデザイン
を手掛けるなど趣味の域を超えた活動を展開中。



〈ジェフ バーグラントさん プロフィール〉

アメリカ合衆国出身。

ミネソタ州カールトン大学在学中に同志社大学に留学。カ
ールトン大学卒業後、同志社高校に就職し、大手前女子学
園教授、帝塚山学院大学教授を経て、現在に至る。健、龍
之介、漱石の3人の息子がおり、趣味は尺八、囲碁、少林
寺拳法など様々。日本文化の宝庫である京都に住んで42年。
江戸時代後期に建てられた京町家に暮らし、日本人以上に日本の文化を愛する。
執筆・テレビ出演など多数。



～百歳健康長寿推進のまちづくり～ シンポジウム「健康長寿」

11月6日(日) 京都府丹後文化会館

高齢化社会の進展とともに平均寿命も延伸する中で、高齢化社会の負の側面である社会的な問題点や課題を取り上げ、行政機関等をあげてこれらの解決を図っていくことがまずもって重要であります。高齡化社会の光の側面である、高齡者ゆえに得られる喜びや宝に焦点をあて、「老いや長寿の中にある喜びや宝をもっと発見し、老いや長寿をますます喜び楽しむ」ことができる地域社会の実現を目指していくことが、豊かなまちづくりを進めるうえで、今後、一層重要であると考えています。

このような観点から、京丹後市では、健康長寿の推進に先進的、また特色のある取り組みを行っている全国の自治体や医学、保健等専門家に学ぶとともに、交流の輪を広げ、必要な情報交換・連携を行うことを目的に、平成20年から「健康大長寿のさとづくり全国大会」を開催しています。

また、平成21年11月には「百歳バンザイ！！推進市町村連絡協議会」を設立、「喜ぼう！高齢社会」「感謝しよう！長寿社会」を高く掲げ、社会全体で心から老いや長寿を喜び楽しむことのできる気運づくりや環境づくりの取り組みを推進し、ますます多くのかたが健やかに百歳を超える大長寿（百歳長寿）を享受され、明るい健康長寿社会の実現を目指し連携しています。（現在、15府県37市町で組織しています。）

こうした中、今年度は第26回国民文化祭・京都2011の主催事業として、シンポジウム「健康長寿」を開催し、「高齢社会の「光」の側面、高齢者ゆえに得られる喜びや宝をもっと発見し、老いや長寿を喜び楽しみ、感謝できる健康長寿社会づくりを考えるシンポジウムを開催します。家族の絆や感謝の心、支え合いとお互い様の心、笑い、食、生きがい、運動など、「健康長寿」を実現するトータルな要素について、講演やパネルディスカッションをとおしてアプローチします。

■日 時 11月6日(日) 13:00~16:30

■場 所 京都府丹後文化会館(峰山町杉谷) ※入場無料

■内 容

12:00 開 場

12:45 転倒予防おたっしや体操 実演

13:00 開 会 (オープニング、主催者あいさつ)

13:10 講演 I

講師: 西川ヘレンさん(タレント)

演題: 「大家族~ささえ愛、見守り愛、励まし愛~」

14:20 講演 II

講師: 昇地三郎さん(教育学者、しいのみ学園理事長)

演題: 「ただ今105歳 一生青春! 一生感動!」

15:00 パネルディスカッション

テーマ: 健康長寿の秘けつ~「食」・「生きがい」・「運動」・「心(絆)」~

コーディネーター: 佐藤弘樹さん(α-STATION エフエム京都 DJ)

パネリスト

・江部康二さん(財団法人高雄病院理事長)

・岡本香代子さん(歩行研究者・医学博士)

・小石原範和さん(京都 SKY センター理事長・前京都府副知事)

・藤井妙法さん(天台宗僧侶・哲学者)

オブザーバー: 安原正博さん(京丹後市立弥栄病院院長)

16:30 閉 会

関連イベント(13:00~16:30)

迎え花の展示や物産販売コーナー等

■協 力 株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー

北近畿タンゴ鉄道株式会社

■後 援 厚生労働省、全国市町会、全国町村会、財団法人京都SKYセンター、財団法人京都府老人クラブ連合会、公益社団法人京都府シルバー人材センター連合会、社会福祉法人京都府社会福祉協議会、新老人の会京滋支部、

■お問い合わせ先 長寿福祉課(電話 69-0330)

〈西川ヘレン プロフィール〉

タレント・西川きよし氏夫人

昭和21年京都市生まれ。昭和38年吉本興業に所属、ヘレン杉本の名でデビューの頃、吉本興業内で西川きよし氏と大恋愛し、結婚。2男1女をもうける。常に新鮮なおしどり夫婦ぶりは芸能界の鑑と定評。タレントの妻、3人の子の母として家族を支え、実母と義父母と40年以上同居、多重介護を経験し、女の夢、嫁の立場、母親の役割、そして妻の責任など、生きざまを通して語る体験談は多くの教訓を秘める。現在は、大阪府箕面市に在住し、きよし氏の母(92歳)と長男夫婦と孫の10人、4世代同居。

「家族を何よりも大切に」と考える夫婦の思いから、西川ファミリーはいつも大所帯。きよし氏の努力家・人情家ぶりと並んで、ヘレン夫人の内助の功を讃える人は多い。米国人の血を受け継ぐ、生粋の京都っ子。



〈昇地三郎さん プロフィール〉

教育学者・しいのみ学園理事長

明治39年北海道釧路市生まれ。広島高等師範、広島文理科大学卒業。尋常小学校、女学校、師範学校の教員を経て福岡学芸大学(現福岡教育大学)教授に就任。教育学・心理学・精神医学のエキスパート。昭和29年、自費で養護学校「しいのみ学園」設立。当時は、まだ学校教育法に基づく養護学校(現在の特別支援学校)制度が整備されていなかった時代であっただけ

に、日本初の障害児のための教育施設として注目を集めた。平成17年、数えの100歳を期して、世界一周講演旅行を始め、以後毎年続けている。平成22年、韓国政府より国民勲章を受章。同じ年、福岡県から「健康長寿マイスター」に任命されている。



KTR “お笑い列車” を運行

よしもと京都府に〈住みます芸人〉 タナからイケダと行く
“お笑い列車” & シンポジウム「健康長寿」

11月6日のシンポジウム「健康長寿」に合わせ、KTR及びよしもとクリエイティブ・エージェンシーと連携し、シンポジウム「健康長寿」への参加とKTRの利用促進をあわせて、KTR “お笑い列車” を運行します。



“お笑い列車”は、KTR西舞鶴駅から峰山駅の間で運行し、通常ダイヤの列車にお座敷仕立ての車両（1両）を増設して実施します。また、車内企画は、よしもとクリエイティブ・エージェンシー様の協力を得て実施します。



よしもと京都府に〈住みます芸人〉
タナからイケダ

■内 容 よしもとクリエイティブ・エージェン

シー所属の「京都府に住みます芸人 “タナからイケダ”」さんが“一日車掌”を務めます。KTRを絡めたネタやクイズ、沿線のおすすめスポットの紹介など、80分間の“お笑い列車”の旅を満喫していただいた後、そろってシンポジウム「健康長寿」にご参加いただきます。

■参加者 京丹後市の特産品ショップ「ホッと丹後」（京都市堀川商店街）の会員の中から応募のあった30名の皆様

■行 程 11月6日（日）

ホッと丹後発 = 〈バス〉 = KTR 西舞鶴駅 = “お笑い列車” = KTR 峰山駅 =
9:00 11:45 ~ (車内昼食) ~ 13:05
= 〈バス〉 = シンポジウム参加 = 〈バス〉 = ホッと丹後着 解散
13:20~16:30 19:00頃